



学校だより



青梅市立東小中学校
令和5年度 第10号
1月31日(水)

一人一人が頑張って走りきった駅伝大会！

中学校副校長

令和6年になりました。今年も箱根駅伝のテレビ観戦をして、新しい1年のスタートを実感しました。優勝争いやシード権争い、応援している大学の順位など、毎年ワクワク、ドキドキしながらお正月恒例のイベントを楽しんでいます。

今年も百人一首大会が延期となり、駅伝大会が年明け最初の寮対抗行事となりました。本番当日が近づくにつれて、放課後の練習風景にだんだんと熱が入り、みなさんの気合が伝わってきて、どんな走りが見られるのか、楽しみになりました。

本番当日は寒すぎることも無く、絶好の駅伝日和になりました。女子の個人レースから始まり、男子の駅伝まで、どのレースも独走あり、接戦あり、ごぼう抜きありと、見ごたえ抜群で、素晴らしいレースでした。走っている人も、応援する人も、ともに全力、一生懸命で、箱根駅伝にも負けない盛り上がりだったと思います。駅伝大会への思いや本番までの努力、自分自身の限界への挑戦などを背負って走る姿は、とても格好良かったです。「今を頑張る姿」に感動しました。

今回の駅伝大会を通じて、あらためてみなさんには「無限大の可能性」があることを実感しました。諦めず、投げ出さず、下を向かず、前向きに頑張っていれば、「必ず伸びる」のがみなさんです。今回の駅伝大会に向けて挑んだ気持ちや、エネルギーを忘れないでください。「頑張る時はいつも今」という思いをもって、これからも何のためにここで生活し、何のためにここで学んでいるのかを忘れず、何事にもチャレンジし続けてください。これからも頑張るみなさんを応援しています。

歯の学習・・・中学1年生 歯科医師 武藤先生から学ぶ

1月10日(水)、中学1年生を対象に本校学校歯科医の武藤先生をお招きして、歯科保健の授業を行っていただきました。

「将来の夢は？」との問いかけから始まり、子供たちが興味を抱いているあらゆる職業(アナウンサー、スポーツ選手、パティシエ、冒険家など)は、歯が悪いと勤まらないということを知りました。歯みがきのモチベーションが高まったところで、歯の染め出しを行い、歯みがきの工夫を実践しました。一人一人がとても真剣に取り組んでいました。

《生徒の感想》

- 歯肉からも菌が出るのですかって質問したら、出ますよと言われてびっくりしました。知らないことをたくさん知れて勉強になりました。赤くなったところは徹底的にみがいていけば、菌が消えてくるって聞いたので、意識してみがきたいなと思いました。
- 今回、歯の根元が汚かったので、次からはしっかり根元のみがき方に気を付けたいです。どんな仕事にも歯が大切だとわかりました。

小学校 もちつき大会

1月22日(月)小学校でもちつき大会を行いました。1学期に青梅総合高校の先生にゲストティーチャーとして来校していただき、総合的な学習の時間の取組として田植えを行いました。田植えをしたお米はもち米で、「満月もち」という品種でした。その後は水の管理、稲刈り、脱穀、粳摺り、精米等の作業を順番に行い、無事に1.5kgほどのもち米を収穫することができました。今回のもちつき大会ではこの自分たちで育てたもち米を使い、収穫の喜びを味わうことができました。

食べたおもちの種類は磯辺、あんこ、辛味大根、きなこ、ごま、納豆の6種類でバラエティ豊かでした。さらに、おしゃれ村で育てたキャベツを使って豚汁も作りました。また、物づくりでとれた大根は豚汁とお漬物でいただきました。ボリュームたっぷりの昼食でしたが、子供たちはペロリと食べてしまい、おかわりをする子供もたくさんいました。

もちつきの作業では杵の重さに苦戦しながらも、やっていくごとにぐんぐんと上達し、ペタンペタンとリズム良くもちつきをすることができました。お正月ならではのもちつき。子供たちにとってとてもいい経験になったと思います。

かまど、杵や臼は、学園からお借りして、実施することができました。ありがとうございました。

小学生はスキー教室が近づいています。寒さに負けず、4月の自分にたすきを手渡すために、今すべきことを今やり遂げてほしいと思います。